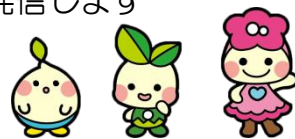


中野こども病院ニュース

平成30年7月10日発行 第59号

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

ヘルパンギーナが流行中です！！



発熱で来院される患者様が増加しています。これから夏型感染症が流行する季節です。現在はヘルパンギーナが流行しています。これからまだまだ増加する予想ですので注意が必要です。

ヘルパンギーナって？どうやって感染しますか？

夏かぜの代表、ヘルパンギーナはエンテロ系ウイルスという腸の中で増えるウイルスの感染で起こります。代表的なものがA群コクサッキーウイルスで、感染経路は接触もしくは飛沫感染です。患者の便に多量にウイルスが排泄されるので、おむつの処理や手洗いが感染を広めないために重要です。また家族内では兄弟で同じコップやスプーンを使わないようにしましょう。

症状は？どうやって診断しますか？

2～4日の潜伏期間を経過し、突然の発熱に続いてのどの発赤と小さな水疱がたくさんできます。体温は比較的高めで39℃から40℃程度まで上がることがあります。またのどの痛みが強く、乳児では急にミルクやおっぱいを嫌がるようになり、幼児では痛みのため食事がとれなくなることがあります。診断は症状とのどの診察所見で行います。毎年、主流となる原因ウイルスが異なるため、公的機関でウイルスの分析を行い、その年の流行を把握します。

治療方法は？

特別な治療薬はありません。発熱に対して、水分補給やクーリングを行います。のどがとても痛いので、熱いものやすっぱい食べ物はダメです。どうしても食事がとれないときは、プリンやゼリーなど流し込めるもので最低限のカロリーを確保しましょう。発熱やのどの痛みは3～4日でピークを過ぎます。まったく水分もとれない場合は早めに受診し、脱水がひどくなる前に点滴を考えましょう。

気をつけなければならない症状は？

まれにウイルス性髄膜炎を起こすことがあります。高熱が続いたり、嘔吐が頻回になれば要注意です。脱水症状にも気をつけましょう。ぐったりしてきたり、おしっこが減ってくれば早めに受診しましょう。

熱が下がったと言えるのはいつから??

朝には熱が下がっていたのに夕方～夜にかけてまた熱が出てきましたと夜に受診される方が多くいらっしゃいます。熱が下がったと言えるのは丸一日（24時間）熱が上がらなかった時に初めて解熱したと言えます。前日の夜に熱が高かったら次の日の朝に熱がなくてもお家でゆっくり過ごした方がよいでしょう。

とはいえ朝元気な姿を見ると園や学校に連れて行っても大丈夫なのかな？と困ってしまいますよね。朝元気だからと連れて行ってお昼寝の後や夕方に熱が高いので迎えに来てくださいと携帯が鳴ることもよくある話だと思います。仕事も休めないしできることなら行って欲しいというご家庭がほとんどでしょう。

当院には病児保育があります。小学校6年生まで預けることができます。費用や預ける時間の制限はありませんが病気のお子様を看護師と保育士がみさせていただきます。事前登録が必要ですので登録されていない方は是非病院窓口で問い合わせてみて下さい。

当院の流行状況

ヘルパンギーナの報告数が増加しています。

RSウイルスが検出されています。徐々に検出数が増加しており、これから注意が必要です。

梅雨の時期でもあり食中毒に注意が必要です。カンピロバクターが検出されています。しっかり加熱されていない、もしくは生の鶏肉などから感染することがあります。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17
社会医療法人 真美会 中野こども病院
TEL: 06-6952-4771
<http://www.nakano-kodomo.or.jp>



たなばた



7月4日に病棟行事「たなばたまつり」を行いました。
製作はたなばた飾りを作りました。



当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしく申し上げます。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。